

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対策 補正予算（第3弾）の概要

1. 補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症について、新規感染者が継続的に発生している状況のなか、感染拡大防止・医療提供体制の安定的確保に努めるとともに、感染症の存在を前提とした「with コロナ」時代における市民生活や市内事業者の経済活動を支えていくため、新型コロナウイルス感染症対策にかかる補正予算第3弾を編成する。

2. 補正予算の規模

一般会計	82億3,200万円
企業会計	1,500万円
合計	82億4,700万円

3. 補正予算の内容

〔W〕=ふるさと神戸ダブル応援基金を活用し実施する事業

I 検査体制の強化及び医療体制の安定的確保

(1) 検査体制の強化・医療提供体制の安定的確保

- 不安を抱える妊婦へのPCR検査の拡充 1億2,300万円（こども家庭局）
➢不安を抱える妊婦を対象に分娩前PCR検査を実施するとともに、寄り添い型支援を展開
- 新型コロナウイルス専用健康相談窓口等の通年化 1億5,800万円（市長室・健康局）
➢電話・FAXによる24時間健康相談体制の確保
➢増加している入電数に対応するため、総合コールセンター等を拡充
- 軽症者等を受け入れる宿泊療養施設の通年化 10億700万円（健康局）
➢無症状及び軽症の患者を受け入れる宿泊療養施設（ニチイ学館等）について感染状況等を踏まえ必要数を確保

(2) 社会福祉施設等における感染防止対策

- 児童福祉施設等における感染拡大防止対策 11億300万円（こども家庭局）
➢消毒液・パネル等の備品購入費等の補助(1施設あたり50万円等)
- 公立幼稚園における感染拡大防止対策 1,700万円（教育委員会）
➢消毒液・パネル等の備品購入費等の補助(1施設あたり50万円)
- 救護施設職員に対する慰労金支給事業 1,500万円（福祉局）
➢救護施設に勤務する職員に対して慰労金を支給(職員1人あたり5万円)

- 遊覧船における感染症予防対策事業 500万円（港湾局）
 ▶兵庫県と連携して換気設備・アクリルボード等の感染防止対策に要する費用の一部を補助

II 市民生活の支援と新しい生活様式への対応

(1) 子どもたちの学びや障がい者の就労を推進

- GIGAスクール構想〔1人1台端末〕の推進 17億3,700万円（教育委員会）
 ▶GIGAスクール構想（児童生徒が授業・家庭学習にノートパソコン等を活用）に必要なインターネット環境を確保するために、学校園のネットワークの整備やデータセンターの強化を実施

- 小中学校における教員の追加配置 1億1,100万円（教育委員会）
 ▶休業期間中に生じた学習の遅れを補うため、最終学年（小6・中3）における少人数指導等の実施に要する教員を追加配置

- 神戸港における校外学習への支援 W応 1,000万円（港湾局）
 ▶市内小学生等に地元神戸の海・船・港に親しみ・学ぶ機会をコロナ禍において提供するため、神戸港における校外学習を支援

- 障がい者の就労継続への支援 1億1,400万円（福祉局）
 ▶生産活動収入減少に伴い工賃が減少している就労継続支援B型事業所の利用者を支援
 ▶生産活動が停滞し減収となっている就労継続支援事業所に対して、事業の存続や再起に向けて必要な固定費・新たな販路拡大等にかかる費用を支援（1事業所あたり最大50万円）

(2) with コロナ時代における野外活動の推進

- ハイキング道・市民公園等の整備 3,800万円（建設局）
 ▶ハイキング等をより安全にできるよう、緊急雇用を活用した六甲山系のハイキング道等の整備・調査や、市民公園の環境整備（樹木伐採等）を実施

- 新たな自転車活用策の検討 1,000万円（建設局）
 ▶需要が高まりつつある自転車がより活用しやすい環境を形成していくため、シェアサイクル事業の効率的運営手法や、新たな自転車活用施策などについて調査・検討

- 子どもたちの野外活動の場の再整備 6,500万円（文化スポーツ局）
 ▶子どもたちの野外活動を支援するため、洞川教育キャンプ場の炊さん場、野外食堂、通路等や自然の家の通信環境を再整備

- トップスポーツ選手によるスポーツレッスン動画配信 W応 300万円（文化スポーツ局）
 ▶イベントの参加人数の制限などにより、プロスポーツを直接見る機会が制限されている子どもたちに対して、トップスポーツチーム所属選手がレッスン動画を配信

Ⅲ 経済活動の支援

(1) 神戸経済の回復に必要な働き手の確保

- 中小企業奨学金返済支援制度の拡充 3,000万円 (経済観光局)
 - 雇用・就業状況の悪化の影響を強く受ける若手従業員の奨学金返済や、その返済を支援する市内中小企業に対する経済的支援を拡充

- 観光農園における収穫支援事業 W応 900万円 (経済観光局)
 - コロナ禍において農作物の収穫に支障が生じている観光農園の作業を支援するため、緊急雇用人材を活用して実施

(2) 神戸の魅力を活用した近場観光・市内消費の推進

- 市内宿泊・観光の推進 W応 2億5,300万円 (経済観光局)
 - 神戸の魅力を再発見する近場観光を推進するため、市民を対象としたプレミアム付宿泊等クーポンの抽選販売、地場製品のプレゼントを実施。また、KOBE 観光スマートパスポートを市民限定半額割引で販売

- 有馬と六甲山を活かした観光振興 W応 2,000万円 (経済観光局)
 - with コロナ時代において、日本有数の観光資源である有馬温泉・六甲山の魅力を発信するため、「(仮称)六甲・有馬アート・ナイト・プロジェクト」や芸妓を活用した有馬温泉の魅力発信などを展開

- 思い出の飲食店・商店街魅力発信事業 W応 800万円 (経済観光局)
 - 「また行きたい思い出の飲食店や商店街を応援」を選択していただいた寄付者が応援する「思い出の飲食店」等が掲載されるハンドブックを作成・発信

- 「神戸の花で、神戸を元気に」プロジェクトの推進 W応 200万円 (経済観光局)
 - KOBE FLOWER HEART キャンペーン(花絵・フォトコンテスト等)により神戸市産花きのPRを行い、消費拡大に繋げる

Ⅳ 災害復旧等の喫緊の課題への対応

- 災害復旧事業 10億5,400万円 (建設局)
 - 令和2年7月「梅雨前線豪雨」による災害箇所の復旧

- 西部療育センター改修 2,500万円 (こども家庭局)
 - 訓練を希望する発達気になる子どもの増加に対応するため改修を実施

- 井吹の丘小学校校舎等買戻し 23億2,200万円 (教育委員会)
 - 先行建設した井吹の丘小学校について、神戸すまいまちづくり公社から買戻しを実施

- 予備費の減 Δ 700万円 (行財政局)

財源内訳

(単位：百万円)

	事業費	左の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
一般会計	8,232	3,511	2,240	2,206	275	—
企業会計	15	—	—	—	—	(15)
合計	8,247	3,511	2,240	2,206	275	(15)

※国庫支出金 35 億 1,113 万円は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 22 億 8,293 万円を含む

※()内は、一般会計からの繰入金

予算額累計

(単位：百万円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	1,016,690	8,232	1,024,922
企業会計	349,667	15	349,682
合計	1,366,357	8,247	1,374,604

4. 債務負担行為補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所管局	事項	期間	限度額		
			補正前	補正額	補正後
市長室	総合コールセンター等運営	令和2～6年度	1,336	112	1,448
こども家庭局	神戸市青少年会館事業	令和2～7年度	—	180	180
教育委員会	GIGAスクール構想対応	令和2～7年度	8,223	906	9,129
合計			9,559	1,198	10,757

5. 繰越明許費補正

(一般会計)

(単位：百万円)

所管局	事業	補正額
経済観光局	近場観光の推進事業	215
港湾局	神戸港高潮対策緊急事業	2,300
消防局	墜落制止用器具の整備	7
合計		2,522

※百万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある

(参考：これまでの新型コロナウイルス感染症対策関連予算)

(単位：百万円)

	事業費	所要一般財源	左の財源内訳	
			財政調整基金	地方創生臨時交付金
緊急補正予算(第1弾)	162,409	4,439	4,439	-
6月補正予算(第2弾)	11,230	5,277	1,943	3,334
補正予算(専決)	5,900	5,900	-	5,900
9月補正予算(第3弾)	8,247	2,283	-	2,283
既決予算の超過等	3,403	2,237	-	2,237
合 計	191,189	20,136	6,382	13,754

※地方創生臨時交付金 交付限度額 139億6,820万円